

4-3-2制で9年間をつなぐ教育

義務教育学校のメリットを活かし、全教職員がすべての子どもの学力向上と児童生徒理解に関わります。

- 1～4年生は学級担任、5、6年生では学級担任を主としながら一部の教科で専門教員による指導、7～9年生は全て教科専門教員による指導を行っています。
- 各ステージにステージ長（主任）を置き、ステージ全体の指導力を高めるとともに、他のステージと連携します。
- 音楽・美術・英語では、4年生以下でも学習内容の一部について専門教員が指導しています。

第1ステージ(基礎期)
1～4年生

第2ステージ(充実期)
5～7年生

第3ステージ(発展期)
8・9年生

ステージカラー 水色 「余呉の湖、水」

学びの基礎と基本的な生活習慣、集団生活の決まりを身につける

- 【学習面】
- 学習習慣・規律を確立する
 - 学び方を身につける
 - 興味・関心を持って学習や運動に繰り返し取り組み、自信を獲得する
- 基礎となる学力・体力を身につける
- 【生活面】
- 基本的な生活習慣を身につける

ステージカラー 緑色 「豊かな緑、森林」

基礎・基本の確かな定着と教科への興味を広げ学習の自立をめざす

- 【学習面】
- 課題発見・課題解決力を育成する
 - 進んで計画的に学習する力を身につける
 - 進んで運動に取り組み、体力向上を図る
- 【生活面】
- 自己管理能力向上、自立した生活習慣を確立する
 - 周囲のことを考えた言動ができる

ステージカラー オレンジ色 「輝く光、太陽」

発展的な学習を深め、自ら考え、夢の実現に向けて行動

- 【学習面】
- 課題発見・解決力を活かし、地域社会のため自分の考えを発信する
 - 主体的・対話的で深い学びを活かし、互いに学び高め合い、個性を伸長する
 - 基礎学力や課題解決力を高め、進路の実現を図る
 - 計画的・継続的に運動し、持久力・忍耐力・運動技能を高める
- 【生活面】
- 学校のリーダーとして自立した生活を確認し、地域や社会に主体的に貢献できる



▼学園生集会の様子

▲中休みの「わかさぎタイム」では、異学年が一緒に運動



また部活動も、余呉小中学校の特色として、5年生から原則全員入部し、合同で練習したり、別メニューで練習したりするなど、お互いに高め合う工夫をしています。

余呉小中学校では、学年が違っても、みんなが「なかま」です。

多様な交流の場を設定することで、実践力のあるコミュニケーション能力を高めます。

学園生会児童会・生徒会では、学園生全員が会員です。各委員会には5年生から参加し、学校行事の運営や魅力ある学校づくりに取り組んでいます。

②なかまをつなぐ

われら、5～7年生の3年間を一つの段階とし、発達・発育状況に応じて、9年間を「4-3-2」の3つのステージに分け、きめ細やかな指導を行います。



基本方針は「豊かなつながり」

①学びをつなぐ

義務教育9年間を連続した期間とし、一貫性・継続性を大切にした教育課程を編成することで、全教職員が、すべての子どもの学力の向上をめざしています。義務教育の「おへそ」とい

子どもたちを取り巻く環境の変化

かつて、子どもたちは学校帰りに学年を超えて遊んだり、地域の大人に温かく見守られたりしながら、人との関わり方を学んできました。今、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化し、急激な少子高齢化や核家族化の進行、情報化の進展等が、家庭や地域社会の様々な面に影響を及ぼしています。

変化が激しい時代だからこそ、子ども一人ひとりの「生きる力」を確実に育んでいくことが求められています。

家庭や学校、地域社会の変化にともない、子どもの成長が2、3年早まっているといわれ、子どもの心身の成長・発達に応じた教育を行うとともに、地域の独自性を活かした学校づくりが求められています。

環境や時代の変化にあった、よりよい教育環境を提供していくため、「長浜市の教育に関する大綱」に基づき、「つながり・つながり」をキーワードに、余呉地域では9年間の一貫した教育に取り組むこととしました。

施設一体型義務教育学校 余呉小中学校 特集 小中一貫教育による「つなぐ教育」

県内初の義務教育学校 開校から1年

平成30年4月、余呉小学校と鏡岡中学校が一つになって、県内初となる施設一体型義務教育学校「余呉小中学校（愛称 鏡岡学園）」が開校しました。

義務教育学校は、これまでの小学校と中学校という枠組みではなく、発達段階に応じた柔軟な指導を行うことができる新しい学校の形です。義務教育9年間を見通した教育課程の工夫によって、子どもたちの確かな学力の定着を図っています。

余呉小中学校では、学年を「学園〇年生」と呼び、従来の中学3年生は、9年生といえます。1年生から9年生までの子どもたちが、同じ校舎でともに学校生活を送る中で、多くの交流が生まれており、他人を思いやる気持ちの育成につながっています。

また、余呉小中学校では、子どもたちの豊かな人間性と社会性を育むために、学校や家庭だけでなく、地域との関わりも大切にしています。

今回の特集では、様々な「つながり」で、特色のある教育を推進する余呉小中学校の取組を紹介します。

※16ページの「市民からのメッセージ」の対象です。